



自由なチベットを愛する会
<http://we-love-free-tibet.com>

チベット自治区内における逮捕者の死刑判決の撤回を求める要望書

中華人民共和国駐日本国大使館
駐日本国特命全権大使 崔天凱 殿

わたしたちは、2008年3月、チベット自治区ラサ市で起きた騒乱で逮捕された多くの人々のうち、Lobsang Gyaltzen と Loyak の兩名に4月8日中華人民共和国政府より下された死刑判決、および Tenzin Phuntsok と Kangtsuk に対する執行猶予2年つきの死刑判決、Dawa Sangpo への終身刑判決に対し抗議し、同時に判決の撤回を強く求めます。

これらの人々は、最低限保証されるべき権利を行使することを許されず、不当な内容、不公正な条件下において裁判を受けた結果、今回の判決を受けた可能性があります。このような疑いを持たれたまま、無実の可能性のある尊い人命を奪う事のないよう、ぜひ本国政府への積極的な働きかけを要望いたします。

わたしたちは、国連をはじめとする各国際機関にも、今回の判決の撤回要求をするよう、強く呼びかけるつもりです。上記5名に対する死刑及び終身刑の速やかな撤回と、公正な再審理の実施をお願いいたします。

氏名		住所	
氏名		住所	
氏名		住所	
氏名		住所	
氏名		住所	